



山の麓に構えた小さな我が家。

大きな庭はなくてもいいんです。

だって庭からも家からもこの山の景色を独り占めできるから。

庭の木々の世話をしては休息にデッキのチェアでのんびりと過ごす日。

子どもたちがテラスで遊ぶ声を聞きながら夕飯をつくる時間。

なかとそとが“つながっている”そんな暮らしが今のわたしのベストなんです。

家と、庭。そして自然と。
つながる暮らし。



家と、庭。そして自然と。
つながる暮らし。

駐車場_ 大型車1台・普通車1台所有。
駐車場でも全体の雰囲気を損なわないよう
床仕上はインターロッキング舗装に。
あえて駐車場真ん中にグリーンを配置。

セカンドアプローチ_
森の小道を通り抜けるかのように
駐車場から玄関に向かう通路。

木々のガーデン_
季節の移ろいを感じられる庭。

アプローチゲート_
表札等の機能も持たせたフレーム。

アプローチ_ 堂々とした大判自然石



“つながり”をコンセプトに、

テラス屋根とウッドデッキで室内とテラスのつながり。

フレームとデザイン格子でテラスから門廻り・

アプローチ・敷地外とのつながり。

自然石と樹木を取り入れることで自然世界とのつながり。

個性を出しつつ自然と調和すること。

プライベート感を保ちながら自然への開放を意識しました。

おこもりテラス_ 屋根と格子壁を設けたウッドデッキ空間。

格子の壁_ 星空テラスとそれに続くリビングルームの目隠しは木彫の格子。

星空テラス_ 星空を眺める為のテラス。もちろんそれ以外の用途も多様に。

平面図



西立面図



東立面図



□左上_ 屋根の勾配が美しく映える西正面。車の間にグリーンを配置させることで柔らかな印象に。

□右上_ 敷地内外の結界として、家の顔として、その存在を見せつけてくれる格子壁とフレームが圧巻の南正面のアプローチ。

□右下_ 大きさも色味もさまざまな樹木が織りなす木々のガーデン。割栗石を多用することでメンテナンスも簡易に。

□左下_ 森の小道のようなセカンドアプローチを抜けて玄関へ。“わくわく”

家と、庭。そして自然と。
つながる暮らし。



□右上_ プライバシーを守る格子の隙間からも山景を眺めることができる。

□右下_ 星空テラスとおこもりテラス。高低差を出し、素材感も変えたことで空間の意味合いを変えることに。しかしそこに仕切りはなくフレキシブルに活用することができる。

□左上_ 大判石のアプローチ、家の顔のフレームと格子壁。表札類もさりげなく。

□左下_ 敢えて建物F Lより下げたタイルテラスのおかげで室内からも外の景色を存分に楽しめる。





室内からみる庭



家族の気配をいつも感じられる家
「たないま！」



家と、庭。そして自然と。
つながる暮らし。

夜空に浮かぶ星のように...



ほしぞらの、



星空と焚火の炎に癒されて。



ライトアップした夜は、昼とは違った表情でお迎えます。